

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

ビジョン

サステナビリティ経営を実践する真のグローバル・ゼネラルコントラクターとして、サステナブルな建設事業活動を通じて社会の持続的な発展に貢献する

売上高
7,270億円

当期純利益
250億円

ROE
13.9%

総還元性向
78.5%

② 中長期の経営戦略

1. 良質な社会インフラ提供

サステナブルな建設と技術に裏打ちされた競争力強化。フロントローディング、部門間連携、技術開発による総合力発揮

3. GX先進企業への転換

建設事業活動のCN化。洋上風力建設、建物のZEB化、資源循環、ブルーカーボンに取り組み

2. DX先進企業への転換

BIM/CIM、デジタルツイン、自動・自律化、AI活用による設計・施工・管理の効率化と現場遠隔支援体制の拡充

4. DE&I先進企業への転換

女性、外国人の活躍推進と働き方改革加速により多様な人材が活躍できる環境構築

③ 対処すべき課題

① 事業環境の課題

- ・ 燃料・建設資材価格高騰と供給制約への対応が必要
- ・ 地域・業種による技能者確保の課題がある

② 成長戦略への投資

- ・ 洋上風力建設用大型作業船建造に年約300億円の設備投資
- ・ DX・GX推進に向けた研究開発投資は年約30億円

③ 財務・為替リスク管理

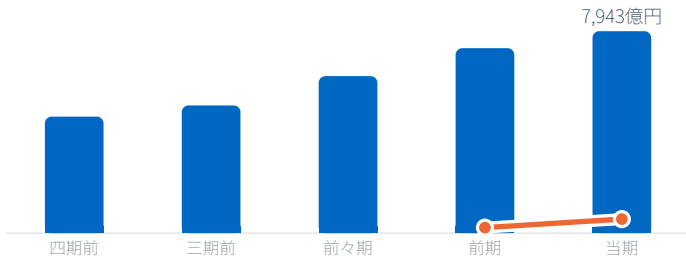
- ・ 事業拡大に伴う運転資金需要への対応が課題
- ・ 外貨建て債権債務バランス均衡と為替ヘッジの実行が必要

面接で使えるポイント

- ・ 2025年度に売上高7,270億円、当期純利益250億円を目指し、フロントローディングで事業量拡大を実現
- ・ 洋上風力建設やZEB化など年約30億円の研究開発投資でGX先進企業へ転換を推進
- ・ シンガポール拠点を中心に東南アジアの堅調な建設需要を取り込みグローバル展開を加速

証券コード 1893

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
7,943億円営業利益率
7.0%財務健康度
24点 / 100点

将来性 曇り / 就活偏差値 64.3（当サイト算出の参考指標）

平均年収
936万円

建設業内 38位/140社

平均年齢
41.3歳

建設業内 107位/140社

平均勤続
16.7年

建設業内 52位/140社

女性管理職
2.3%

建設業内 73位/112社

男性育休
101.9%

建設業内 13位/104社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース一言

